

ほけんだより

大麻小学校

【NO. 14】2025. 3. 3

3月3日は「耳の日」です！ 耳にやさしい生活をこころがけましょう

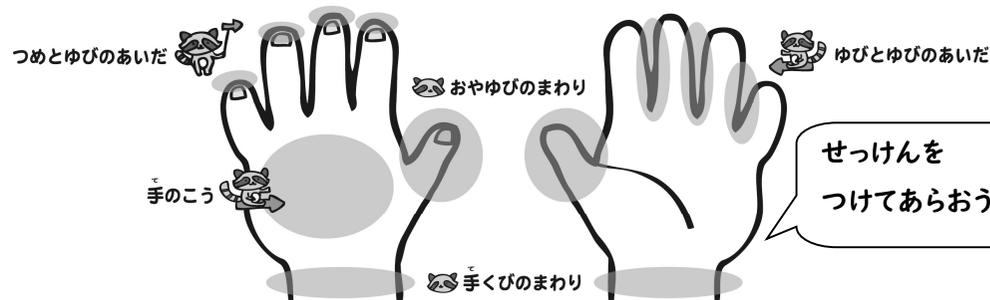
音がなると耳がききとり、その音がきこえてきます。ではどのようにして音がきこえるのでしょうか？

耳の中の、音の通り道をたどってみましょう。

まだまだつづけよう！ 予防のきほん 手あらい！

かぜやインフルエンザの流行はおちついていますが、ひきつづき、手あらいをわすれずにしましょう。

あらいわすれ、気をつけて！ 手あらい



1 耳介

音は空気のふるえ。
このふるえを集めているよ。



2 外耳道

鼓膜に空気のふるえを伝えるよ。



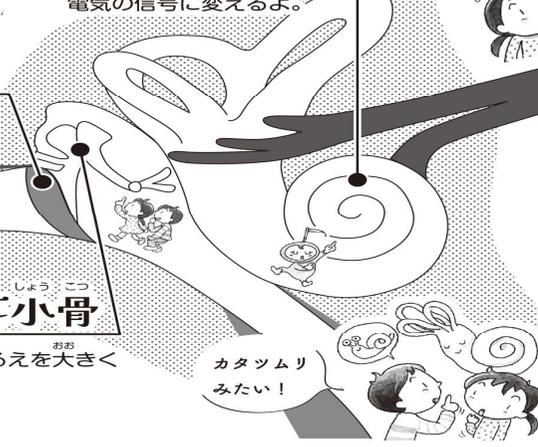
3 鼓膜

空気のふるえを耳小骨に伝えるんだ。



4 耳小骨

鼓膜のふるえを大きくするよ。



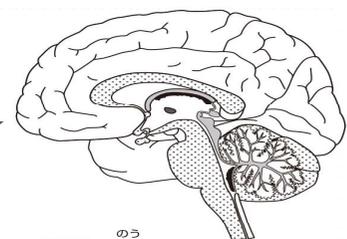
5 蝸牛

中にある液体をふるわせて、電気の信号に変えるよ。



6 脳

電気の信号を受け取って「音」が聞こえたと感じるよ。



音は迷路みたいな耳の中を通ってようやく聞こえているんだね。
音を聞くために大切な耳に優しくしてね。



約束を守って 耳に優しい生活をしよう

- 耳元で大声を出さない
- 鼻をかむときは片方ずつ
- 耳の近くをたたかない
- 耳に異物を入れない

守れなかったら耳に大きな負担になり、聞こえにくくなることもあります。これらの約束を意識しましょう。